平成28年度　福良小学校 学校だより　第４号

# いちょう

発行日　平成２８年５月２５日
発行者　小山市立福良小学校長
中島　利雄

## 廃品回収お世話になりました

５月２１日（土）早朝から福良小学区地域全体の協力を得て、今年度第１回目の廃品回収が行われました。
学校に運ばれた物品は、PTA役員職員、６年生の児童らの手によって、「新聞紙」「ダンボール」「アルミ缶」の３種類に分別されて、業者に引き取っていただきました。
当日は天候にも恵まれ、作業も予定通り完了することができました。
ご協力ありがとうございました。

## 学校訪問演奏会開催

５月１８日（水）の午後、公益財団法人「とちぎ未来づくり財団」による「音楽ってすばらしい！学校でこんにちは！学校訪問演奏会」が本校体育館で開催されました。
当日は、栗田智水さんのフルートと井上智美さんのエレクトーンの演奏でクラッシックの名曲をはじめ、映画音楽や歌謡曲まで幅広いジャンルでの生演奏を聴く機会に恵まれました。また、事前に開催案内をお出ししたところ、保護者や地域の方々も児童と一緒に鑑賞してくださいました。ありがとうございました。

## ◎本校の特色ある教育活動から･･･その２「ふるさと学習」

蚕を飼育している小学校は他にもありますが、福良小学校では、他校と異なり、「ふるさと学習」と名付け、１年生から６年生までが、地場産業であり国の重要無形文化財、ユネスコ世界無形遺産でもある「本場結城紬」について、体験学習を通して関わり、学習しています。特に、桑を校内で育成し、「蚕の部屋」と名付けた特製の蚕室を校舎内に設置し、温度と湿度を管理し、できた繭から、重要無形文化財としての３つの手作業の工程である「真綿かけ・糸つむぎ」「絣くくり」「地機織り」を地元ボランティアの皆さんのご指導のもとに行っている点が特色です。今年も５月２３日（月）に「蚕のお迎え式」を行い、校内での蚕の飼育が始まりました。来年度、義務教育学校になっても、地元の伝統を受け継いでいくため、今年も梁小・延島小の２校にも蚕を分けて飼育していただいています。

## ◎登下校の際に地域の方々から受けた注意は素直に聞ける子どもに

最近、本校に限りませんが、登下校中のマナーがよくない（列が広がったり、車道に飛び出したりして、他の通行者に迷惑をかけたりとても危険）ので、注意しても、子どもたちが素直に聞いてくれないという声を耳にします。多くの人が利用する公道での歩き方や生命の尊重など、これから大人になっていく上でとても大切なことです。学校でも指導していきますが、至らない点もあるかと存じます。ご家庭でも、マナーを守り、注意を素直に聞くことについてぜひご指導いただきますようお願いいたします。